

「道路構造物設計実務実践研修会（初級～中級）」6日間プログラム

日時：前半：令和7年6月25日（水）～6月27日（金）

後半：令和7年7月29日（火）～7月31日（木）

前半 6/25～6/27

【1日目】6/25（水） <盛土工>（講師：小川 憲保）

10：20～11：20 総説，盛土の基本方針

変状発生形態や注意する盛土（盛土工の設計・施工で注意すべき盛土）

11：30～12：30 調査・試験 盛土材と基礎地盤の調査・試験を知る

13：30～14：30 盛土の設計 性能設計とは（排水対策の重要性）

14：40～15：40 盛土の施工 施工管理基準を知る（盛土の締固め度，構造物取付部）

15：50～16：50 盛土規制法 盛土規制法の概要

【2日目】6/26（木） <擁壁工>（講師：小川 憲保）

10：20～11：20 総説，擁壁工の基本方針 擁壁とは。設計・施工においてどのような点に気をつけるか

11：30～12：30 調査・擁壁設計の基本 調査と性能設計について

13：30～14：30 擁壁の設計 重力式擁壁の設計

14：40～15：40 補強土壁工法 補強土壁の概要

15：50～16：50 軽量盛土工法 軽量盛土工法の概要

【3日目】6/27（金） <切土工>（講師：山内 裕嗣）

10：20～11：20 総説 のり面工の分類、災害発生形態（どんな地質でどんな崩壊が起きやすいか）

11：30～12：30 のり面工・斜面安定工の基本方針

目的，計画と検討事項（予備設計時の検討・調査、詳細設計の検討・調査）

13：30～14：30 切土工の設計 基本的な考え方、法面保護工（のり面勾配と法面保護工の選定）

14：40～15：40 構造土工 切土補強土工、アンカー工（各工法概念、斜面安定解析～対策工計算手法）

15：50～16：50 演習問題 斜面安定解析～対策工計算



後半 7/29～7/31

【4日目】7/29（火） <ボックスカルバート>（講師：橋本晃）

10：20～10：40 概論

10：40～12：00 カルバートの計画（小休憩 10分）

13：00～15：00 ボックスカルバートの設計手順（小休憩 10分）

15：00～15：30 休憩

15：30～16：30 設計荷重、使用材料と許容応力度

16：30～16：50 質疑応答

【5日目】7/30（水） <ボックスカルバート>（講師：橋本晃）

- 10：20～12：00 ボックスカルバートの設計演習
- 13：00～15：00 ボックスカルバートの設計演習
- 15：00～15：30 休憩
- 15：30～16：30 軟弱地盤等の特殊な条件下の基礎地盤対策
- 16：30～16：50 質疑応答

【6日目】7/31（木） <仮設構造物>（講師：橋本晃）

- 10：20～10：40 概論
- 10：40～12：00 仮設構造物の計画（小休憩 10分）
- 13：00～14：00 土留工の計画
- 14：00～16：00 自立式土留工の設計演習（小休憩 10分）
- 16：00～16：30 事例紹介
- 16：30～16：50 質疑応答

【講師プロフィール】

株式会社補強土エンジニアリング 相談役 小川 憲保

- ・資格 博士（工学）、技術士（建設部門；土質及び基礎）、土木学会フェロー特別上級土木技術者【地盤・基礎】
一級土木施工管理技士、一級造園施工管理技士、測量士
- ・実績 ①国際ジオシンセティックス学会日本支部技術委員会委員、
地盤工学会関西支部土構造物の品質評価に関する研究委員会委員、岐阜県「補強土壁工法研究会」アドバイザー
②主な著書 補強土壁工法の種類と選定（理工図書）、
補強土壁工法F A Q50（理工図書）、実務者のための「テールアルメ工法の設計と施工」（理工図書）等

株式会社補強土エンジニアリング 代表取締役 山内 裕嗣

- ・資格 技術士（建設部門-土質及び基礎）一級土木施工管理技士
- ・実績 （一財）災害科学研究所：盛土の性能向上技術普及研究会委員
切土のり面対策工の予備設計業務、切土のり面における切土補強土工（鉄筋挿入工）、アンカー工詳細設計
既設擁壁変状対策のための対策工詳細設計（鉄筋挿入工、アンカー工） 等

シビルエンジニアリングリサーチャー 代表橋本晃

- ・所属 シビルエンジニアリングリサーチャー 代表、九州産業大学非常勤講師（2017～2022）
- ・資格 技術士（建設部門；鋼構造およびコンクリート、総合技術監理部門）、一級土木施工管理技士
- ・実績 建設コンサルタントにて情報技術、橋梁設計、農業土木、土木構造物設計に従事
土木学会景観賞 2002 受賞（南風原高架橋）
特許：すべり支承装置、高架橋のコンクリート連続アーチ構造
企業・大学との共同研究：P C 鋼線定着具ウエッジの基礎的研究、
吊形式橋梁の設計・施工の合理化、PCT 桁コンクリートの締固めに関する基礎的研究

※プログラムの内容・時間配分等は変更することがあります。

- ◆業務予定などの都合による参加者交代は可能です。
- ◆この研修会は全国測量設計業協会CPD認定講習会（30ポイント）です。建設系CPD連絡協議会に所属する
（一社）建設コンサルタンツ協会、（公社）農業農村工学会等で研修会を受講した旨の申請ができます。
- ◆この研修会は人材開発支援助成金（厚生労働省）の対象となります。